

平成28年8月定例教育委員会 会議録

1 開催期日 平成28年8月24日(水)

開会 午後4時00分

閉会 午後5時30分

2 開催場所 役場 2階 会議室

3 出席者名 委員長 諸橋 志津子
委員 不二井 悟史
委員 宮下 静子
委員 原田 光雄
委員(教育長) 布施 東雄

局長 岡本 伊佐夫

次長 宮本 浩司

次長 荒木 秀人

係長 朝倉 恵子

4 議 件

議案第16号 平成28年度就学援助費等の補助対象児童・生徒の認定について

5 議事の経過について

事務局の進行により、前会議録の承認を得た後、教育長から、学びの連携部会についての報告があり、会議録署名員に不二井委員及び布施教育長を指名し、承認されました。

審議に入り、議案第16号について説明があり、質疑応答が行われ、了承されました。

次に、9月の定例教育委員会の開催期日を9月26日(月)午後2時、臨時教育委員会の開催期日を10月3日(月)午後3時と決め、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

8月 定例教育委員会議事録

－ 委員長挨拶 －

先程の中学校では、オブザーバーの立場でしたが、大変お疲れさまでした。
続きまして、本日の定例会を始めさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

－ 教育長報告 －

先程は暑い中、お疲れさまでした。私は「授業規律」のグループに入ってお話を聞いていましたが、形はできているのですが、中身でいうとまだまだ深まっていはいないのかと思います。学習規律につきましては、穴水中学校では数年前から徹底して取り組んできた経緯があるわけですが、子どもを主体に学校運営をするという中で、中学校では生徒が主体となって体育祭や文化祭、卒業式等行事を立派にやり遂げることによって、やった経験が高校へ行っても生きてくるし、意識して学校行事を仕掛けることによって継続して生きている。小学校と連携して広げていって9年間でどのような生徒に育てるか、穴水中学校では取り組みの2年目となりましたが、小中連携の形を作ってきました。中には、ふるさと教育を入れたりし、どのような成果を出すか、それが先日の学力検査の結果につながっているかと思います。

(途中省略)

しっかり分析をして、先生方が自らの授業のいたらないところを如何に改善していくか、今の学力観に基づいて授業改善をしていかなければならないということにつながっているのだと思います。学習規律だけよければ点数があがるというものではないのですが。

原点にかえってしっかり反省しながら、学年学年に応じた対応の仕方をしていかなければならないのでないかとおもっています。

夏休みもあと一週間ですが、大きな事故もなく、これまでこられたことに安心しております。

諸橋委員長 皆さん、教育長のお話の中で何かありましたらご質問ください。

ございませんでしょうか。

－ 議事 －

事務局長 議案第16号「平成28年度就学援助費等の補助対象児童・生徒の認定について」説明

朝倉係長 (詳細説明)

(途中省略)

諸橋委員長 委員の皆さん、何かございませんでしょうか。

(途中省略)

諸橋委員長 では、次にその他お願いいたします。いじめ・不登校です。

朝倉係長 (詳細説明)

諸橋委員長 他にありませんでしょうか。

原田委員 捉え方を変えればひょっとしたら意図的だったかもしれません。親は我が子の言うことを全面的に信用するので、本当のところはどうであったのか。

(途中省略)

諸橋委員長 ではその他の2番目、穴水町PTA連合会と教育委員との懇談についてです。

事務局長 案をお示ししております。

教育委員の仕事について、穴水町バージョンを作成いたしました。

教育委員は地域とのパイプ役をしているという話に結びつけていただければと思います。

諸橋委員長 では 役割分担をお願いいたします。

(途中省略)

原田委員 教育委員が地域の人と学校のパイプ役で、苦情受付みたいになってはならないと思います。

現場の先生方や校長、教頭に言う、そういう役割でないかと。

教育委員を動かして学校を動かすのではなく、客観的に教育界を見るスタイルも大切かと思えます。

諸橋委員長 その他の3番目、各校運動会の日程です。

事務局長 (日程説明)

諸橋委員長 その他の4番目、各校指導主事の日程です。

事務局長 (日程説明)

諸橋委員長 授業だけです。では、9月の行事予定です。

荒木次長 (9月行事予定について説明)

諸橋委員長 9月2日は、私が行ってきます。今日の学びの連携部会のことを話してきます。
では次回の定例教育委員会の日程です。

(日程調整)

事務局長 また臨時教育委員会の日程ですが、10月3日(月)午後3時からでご都合はいかがですか。

諸橋委員長 では、次回の定例教育委員会は、9月26日(月)午後2時から、また、臨時教育委員会は、
10月3日(月)午後3時から開催いたします。
よろしくお願いいたします。
他にありませんか。

事務局長 町立図書館の誤廃棄について報告させていただきます。

(途中省略)

諸橋委員長 では他にありますか。

不二井委員 先日、小学校への爆破事件がありましたね。その時の対応についてですが、対応がばらばらであつたのではないのでしょうかと多方面から問い合わせがありました。今回どうであつたのかということと、今後はこういうことがあつた時はどうすべきなのかという2点を確認願います。

事務局長 学校に連絡し、登校前に集まって校舎内確認の指示伝達をしました。当日は雨でしたので、先に体育館を重点的にして児童を入れて予告時間が過ぎてから教室に入れました。
一斉メールは学校によってばらばらでした。保護者も不安になりますので、今は学校毎の一斉メールですので統一していけばよいかと思えます。

不二井委員 向洋小学校は次の日に文書できまして、メールは無かったです。新聞で知ってびっくりしました。学校へ行ってもいいのかどうかもわかりませんでした。

教育長 前日の日曜日、夜8時ころに連絡があり、雨なので体育館に児童を集め点検してから教室に入れるよう校長に指示を出しました。

事務局長 向洋小学校は前日に学校長が一度点検に行っています。

教育長 警察署も私が電話をした時点では輪島警察署は知らなかったですが、当日は警察署もきていました。

事務局長 一斉メールは、前日は時間も遅かつたのでしていませんが、校長は確認をしています。

不二井委員 次の日の朝に新聞に載っているし、その時点で休校の学校もあるのに、穴水はどうして指示が

ないのかということです。

諸橋委員長 七尾市田鶴浜小学校は休校、中能登町は登校先を変更、穴水は1回目の爆破予告時間以前に登校してきた児童を運動場や校舎敷地外に避難させる、新聞にはそのように出ています。教育委員会は指示を出して現場へ行っているのですから、一斉メールのやり方を改善しなければなりませんね。

では、他にはありませんでしょうか。

以上、これで定例教育委員会を終わりたいと思います。本日は、ありがとうございました。

以 上

穴水町教育委員会会議規則（昭和31年教育委員会規則第2号）第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教 育 委 員

教育委員（教育長）